

介護福祉士養成プロセスの課題

- 1 質の高い介護福祉士の養成について
 - ・ 介護福祉士養成等の年度別推移
 - ・ 介護福祉士養成校における授業時間の現状
 - ・ 介護福祉士の新たな課題
 - ・ 養成年限は2年制か3年制か
 - ・ 専門介護福祉士養成コースの創設と認定制度
- 2 介護福祉士の資格取得方法の一元化について
 - ・ 養成校卒業者と実務経験者の二つの資格取得方法
 - ・ 一元化に当たっての養成校の役割

介護福祉士養成校数・入学定員

(平成17年4月1日)

ブロック	平成17年4月					計		
	開設△廃止			定員増△減		学校	学科	定員
	学校	学科	定員	学科	定員			
北海道	△ 1	△ 1	△ 40	△ 1	△ 40	24	33	1,670
東北	2	3	160	1	80	34	39	2,393
関東信越	△ 2	△ 2	△ 150	△ 1	△ 40	114	135	7,955
	9	9	315	1	10			
東海北陸		△ 1	△ 40			49	56	3,292
	3	3	160	1	40			
近畿	△ 1	△ 1	△ 60			66	78	4,380
	3	3	150	1	20			
中国四国	△ 2	△ 2	△ 120	△ 3	△ 90	54	67	3,565
	2	2	109					
九州				△ 1	△ 20	61	70	3,555
1年コース						46	66	2,276
2年コース	△ 6	△ 6	△ 370	△ 5	△ 170	303	319	20,583
	6	6	320	4	150			
3年コース	1	2	79			8	49	2,076
4年コース				△ 1	△ 20	45	45	1,915
	12	12	495					
合計	△ 6	△ 7	△ 410	△ 6	△ 190	402	478	26,810
	19	20	894	4	150			

※東海北陸ブロックについては17年度名簿より1課程40名減

介護福祉士養成定員等の年度別推移

(単位:人)

年度	昭和63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
介護福祉士養成施設 学科数の推移	22	71	92	109	123	137	153	178	222	270	309	345	366	389	428	447	458	478
介護福祉士養成施設 学年定員の推移	1,529	4,628	5,848	7,120	7,851	8,711	9,732	11,148	13,683	16,478	18,818	20,828	21,823	22,886	24,671	25,431	25,916	26,810
介護福祉士養成施設 卒業生数の推移	-	-	3,034	4,221	5,018	6,040	7,447	9,187	10,707	12,989	14,942	16,544	18,673	20,386	18,710	18,514	19,991	-
介護福祉士養成施設 卒業生数累計	-	-	3,034	7,255	12,273	18,313	25,760	34,947	45,654	58,643	73,585	90,129	108,802	129,188	147,898	166,412	186,403	-
介護福祉士養成施設 卒業の登録者の推移	-	8	1,121	3,930	7,904	12,762	18,667	26,039	35,100	45,803	58,731	73,715	90,417	109,108	128,959	147,557	165,924	185,703
国家試験合格者の 登録者の推移	-	2,623	6,202	10,372	15,568	21,785	28,800	36,464	45,699	57,443	72,905	93,607	120,315	146,845	171,668	203,710	243,445	281,998
登録者総数	-	2,631	7,323	14,302	23,472	34,547	47,467	62,503	80,799	103,246	131,636	167,322	210,732	255,953	300,627	351,267	409,369	467,701

(注)登録者数は、各年度9月末の登録者数。平成17年12月末現在の登録者数は、468,078人である。

養成校における授業時間の現状

○ 法第39条第1号に該当する専門学校(2年制)の基礎科目実教育時間数

平均実教育時間 257.3時間
 規定時間を越える時間数 137.3時間

特に重視されている基礎科目

基礎分野の教育内容は、現在は「人間とその生活の理解」となっているが、従前は、「人文科学系、社会科学系、自然科学系、外国語又は保健体育のうちから4科目」とされていた経緯を踏まえ、4科目×30H = 120Hとの考え方を基に、1科目30時間を基準時間とし、それを越える学科を特定し、どの学科が特に重視されているか調べたもの。

	基礎分野科目名 (指定120時間)	1・2年					
		30時間以内 (A)	(A)/209	31~40時間 (B)	(B)/209	41時間以上(C)	(C)/209
1	心理学	116校	55.5%	1校	0.5%	5校	2.4%
2	社会学	110	52.6	1	0.5	2	0.9
3	外国語	89	42.6	1	0.5	45	21.5
4	法学	85	40.7			1	0.5
5	健康・スポーツ	61	29.2	3	1.4	18	8.6
6	情報関係	70	33.5	1	0.5	13	6.2
7	倫理	62	29.7			17	8.1
8	経済学	38	18.2	1	0.5	2	0.9
9	音楽	32	15.3			6	2.8
10	国語	34	16.3	1	0.5	6	2.8
11	生物学	37	17.7			1	0.5
12	憲法	21	10.0			1	0.5
13	宗教	24	11.5			3	1.4

※ 調査対象校は、209校である。

○ 法第39条第1号に該当する専門学校(2年制)の専門科目別実時間数等

番号	専門分野科目名	授業形態	規定時間数(A)	規定時間(A)を超える該当校(B)	(B)/209(C) %	超える総時間数(D)	1校当りの規定を超える時間数(D/B)(E)
1	介護実習	実習	450	111	53%	4443	40.0
2	介護実習指導	演習	90	98	47%	3767	38.4
3	介護技術	演習	150	82	39%	3551	43.3
4	形態別介護技術	演習	150	70	33%	2087	29.8
5	レクリエーション活動援助法	演習	60	45	22%	1571	34.9
6	家政学実習	実習	90	53	25%	1473	27.8
7	介護概論	講義	60	40	19%	928	23.2
8	社会福祉援助技術演習	演習	30	36	17%	910	25.3
9	社会福祉援助技術	演習	30	27	13%	700	25.9
10	医学一般	講義	90	29	14%	670	23.1
11	リハビリテーション論	講義	30	34	16%	665	19.6
12	家政学概論	講義	60	32	15%	618	19.3
13	障害者福祉論	講義	30	30	14%	517	17.2
14	老人・障害者の心理	講義	60	15	7%	334	22.3
15	社会福祉概論	講義	60	20	10%	253	12.7
16	老人福祉論	講義	60	14	7%	219	15.6
17	精神保健	講義	30	15	7%	176	11.7
18	その他	-	-				
合計			1530	180	86%	22882	127.1

※1 調査対象校は、209校である。

※2 1校あたりの規定を超える時間数の合計欄127.1時間は、17科目の合計である。